

111

森幸園だより 広報やまね

- ◇クリスマス会 (2P)
- ◇収穫祭 (3P)
- ◇日帰り・一泊旅行 (4P~5P)
- ◇前田小学校発表会・閉校式典 (6P)
- ◇面会サービス (7P)
- ◇新職員よこがお (8P)

<http://www.akita-kouraku.jp/>



発行／

社会福祉法人交楽会 森幸園 住所／〒018-4515 秋田県北秋田市阿仁前田字菅ノ沢73 TEL/0186-75-2141 FAX/0186-75-3217

職員募集

- 生活支援員 3名
利用者の日常生活全般の支援
- 調理員 1名
調理全般、配膳片付け等

※募集の詳細については、お問い合わせ下さい

問い合わせ先 障害者支援施設 森幸園

電話 0186-75-2141 担当：久留島 誠

東地区所属
生活支援員
【ひと言】
利用者が穏やかに過ごせるように頑張ります。



【村上 正子】

日中活動所属
活動職員
【ひと言】
利用者の皆さんと仲良くなるように頑張ります。



【成田 寿美子】

もりの郷所属
介護員
【ひと言】
利用者が楽しく過ごせるように頑張ります。



【みなと 隆男】

寄付・善意

- 竹田 勇人 様 ○伊東 道夫 様
- 庄司 直友 様 ○フラワーショップ 荒川 様
- 前田小学校 様 ○前田理容組合様

ボランティア

- やまね会 様

◇新職員よこがお◇

前田小学校学習発表会

閉校記念式典 &

10月8日に行われた前田小学校学習発表会に利用者が見学に行き、小学生が練習した演劇やロツクソーラン、伝統芸能獅子踊りを鑑賞。子供たちが頑張っている姿を見笑ましく見守っていました。

また、地域の児童減少に伴い前田小学校が今年度で閉校となる為、11月18日に閉校

式典が行われ、利用者も参加して今まで交流のあった小学校の閉校を惜しみながら式典に参加しました。

最後は小学生の皆さんと記念に写真撮影を行い、子供たちに「今までありがとう」、「元気で過ごしてね」と別れの言葉を送っていました。



橋潤子さんのババロアなど、種類に富んだメニューに皆さん「美味しかった！」と話す。楽クラブにし、楽しい時間を過ごしよる「ヤン」といました。

のマーチ」に合わせて「真実一路」のマイマイ



10月26日、森幸園、もうりの郷の利用者全員が集まり『収穫祭』が行なわれました。午前10時、がスタート。比内地鶏を使つた炊き込みご飯や春雨汁、唐揚げにデザート思いやり自らのカラオケを熱唱し、それぞれの得意分野を歌いあげ、大きな拍手をもらつていました。

余興後はメインの食事

会場は熱気に包まれまし

た。踊りの後は個人によ

りの郷の利

用者全員が

集まり『収

穫祭』が行

なわれまし

た。



いもほり交流会



10月24日。5月に植えたサツマイモの収穫時期となり、収穫を行いました。

今年は園周辺でも熊の出没が多発している影響で、前田保育園へ向かい園児一人一人に児はサツマイモ掘りに参加出来ませんでしたが、利用者が園児にサツマイモを届ける為、一生懸命掘りました。

澤山のサツマイモを掘った後は前田保育園へ向かい園児一人一人に手渡して、「来年また一緒に植えようね」「今度は一緒に掘れるといいね」と声を掛け、園児たちも笑顔で頷きながら返事をしていました。

最後は園児たちと一緒に写真を撮り、来年も交流出来るよう願いました。



コロナ禍で実施できなかつた面会サービスを11月7日、8日の一泊二日で行ない、3名の利用者が故郷の東京へ一時帰宅しました。家族や兄弟と久方ぶりに再開し、短い時間の中で絆を再確認していました。

面会サービスを希望された3家族の意向を受け、秋田新幹線を利用して東京駅に向かいました。3名の利用者は車内では落胆していましたが、嬉しいもので、嬉しさは隠せないようでした。

面会サービスを受け、終始ニコニコしながら乗車していました。

東京駅では家族が出迎えを行ない、3名の利用者が故郷の東京へ一時帰宅しました。家族や兄弟と一緒に過ごす時間を経過はとても早く、帰宅の時には別れを惜しんで、また再会出来ることを確認してお別れとなりました。

そこから各々に分かれ、一緒に夕飯を食べたりしてお互いの時間を大切に過ごしました。

久方ぶりの故郷へ 面会サービス

12月19日、思いやり自治会主催の『クリスマス会』が行われました。

この日は今年度で閉校となる前田小学校生徒による小学生による本の読み聞かせ、縄跳びやダンス、リコーダーやけん盤ハーモニカによるクリスマスソングの演奏に、利用者の皆さんも合いの手を入れたり一緒に踊ったりなど様々な楽しみ方をしていました。

後半は椅子取りゲームで笑いながら競争をして楽しんだり、利用者と小学生と一緒に「ジングルベル」や「赤鼻のトナカイ」を合唱して笑顔で交流していました。

最後は小学生と利用者の皆さんにクリスマスプレゼントが配られ利用者の皆さんは「また来年もやりたい」「楽しかった」と大満足でクリスマス会を終えました。



9月26日。『秋の交通安全キャンペーン』を実施し、北秋田警察署員の協力を得て、前田出張所で利用者がドライバーの方々に安全運転の声掛けをして眠気防止の飴を配りました。

10月15日。もりの郷でハロ윈パーティを行ないました。

「トリックオアトリート」と利用者がお面を付けて仮装をしたり、ハロウイングッズを手に取りながらお菓子を食べながら楽しいひと時を過ごすことが出来た一日でした。

無事故無違反で! 交通安全キャンペーン

10月15日。もりの郷でハロウインパーティーを行ないました。

「トリックオアトリート」と利用者がお面を付けて仮装をしたり、ハロウイングッズを手に取りながらお菓子を食べながら楽しいひと時を過ごすことが出来た一日でした。

日帰り・一泊旅行写真集



コロナも第5類に移行し、様々な制限が解除され久しぶりに県内外への旅行を行ない、皆さん思い切り羽を伸ばし楽しんで来ました。行先はそれぞれで、県内では日本一の深さを誇る仙北市の田沢湖、お囃子で有名な鹿角市花輪、日本海を望む男鹿半島など、多様な施設を観光し、食事を楽しんで仲間との交流を深めました。また、県外では岩手県のサファリパーク、青森県では弘前市の立佞武多を見学し、その迫力に魅了。浅虫水族館では魚はもとより圧巻のイルカショーに目が点になっていました。普段は中々見る事のない表情を出した利用者の皆さんの写真をどうぞご覧になって下さい。

